

ボランティア・市民活動情報誌

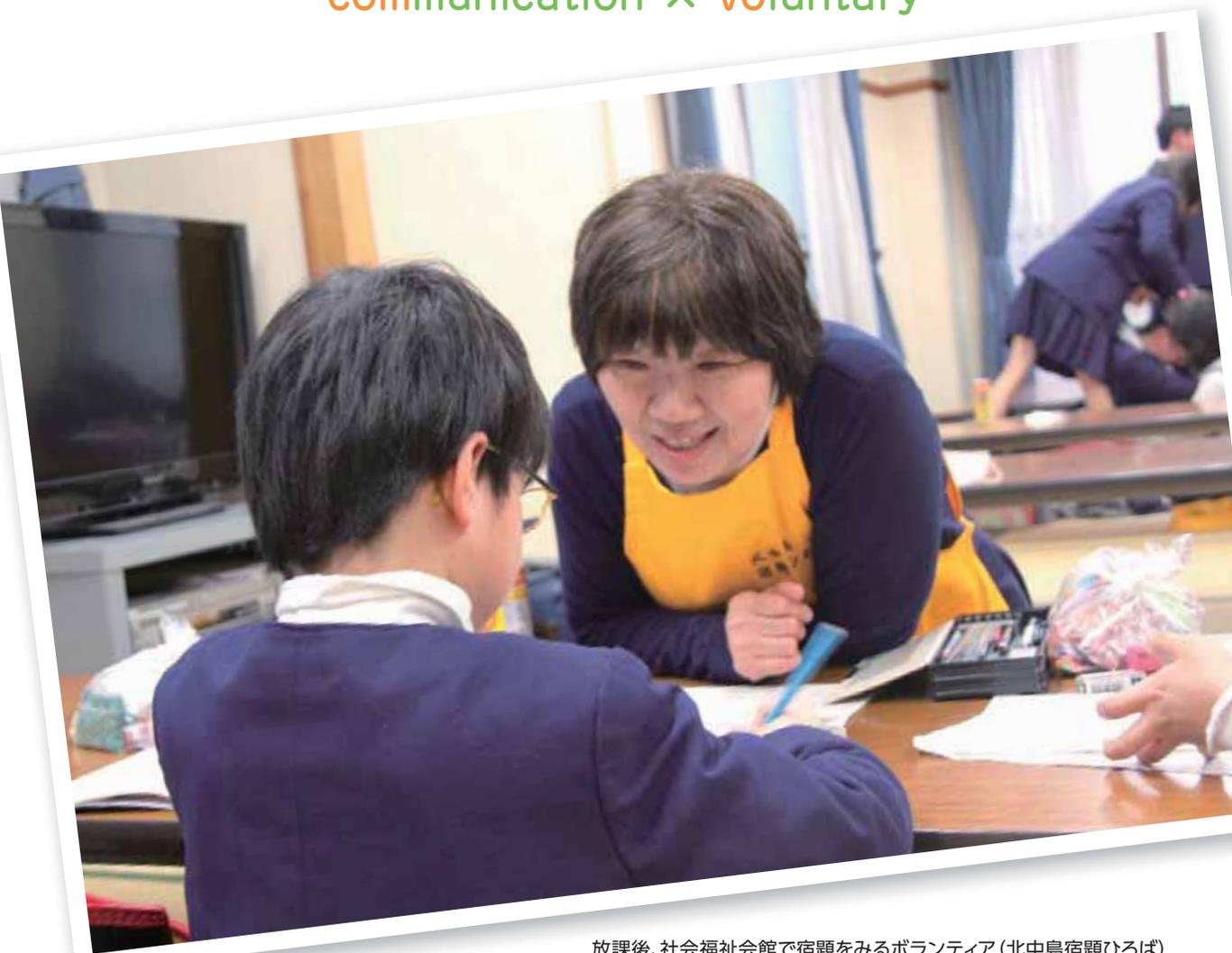
COMVO

コンボ

5 月号

2018
vol. 226

communication × voluntary



放課後、社会福祉会館で宿題をみるボランティア（北中島宿題ひろば）

特集

子どもの生きる力を育む 「子どもが安心できる顔の見える関係づくりを」 ～北中島宿題ひろば～

- 3 DREAM DAY at the ZOOを開催 天王寺動物園
- 5 OCVAC30周年記念 座談会 ②

子どもが安心できる顔の見える関係づくりを ～北中島宿題ひろば～



地域の社会福祉会館で子どもたちとボランティアの交流が続きます

淀川区の北中島地域では月に一度、社会福祉会館で子どもたちが集う「宿題ひろば」を開催しています。地域ボランティアや専門学生、小学校などが連携し、地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組んでいます。

地域の社会福祉会館が子どもたちの居場所に

淀川区北中島地域では毎月1回、小学生が放課後に地域の社会福祉会館に集まり宿題に取り組み「宿題ひろば」が開催されています。この日は1年生から6年生まで102人が参加、授業が終わった子どもたちは体育館に集合し、PTAの先導で続々と北中島社会福祉会館にやってきました。

福祉会館に到着した子どもたちは1階と2階に分かれて着席し、すぐに宿題をはじめます。となり同士で教え合ったり、早く終わえようと競い合ったり、わからないことがあれば同じ地域内にある大阪保健福祉専門学校の学生ボランティアが優しく教えてくれます。宿題を終えた子どもたち

は1階奥の小さな厨房に集まり、地域の女性ボランティアが手づくりした豚汁とおにぎりを受け取ります。これらの食材やお菓子などはこの活動を応援する人たちの寄付などでまかなわれています。

子どもたちが来やすい「宿題ひろば」

北中島宿題ひろばをはじめたのは2017(平成29)年4月。「もともと地域の子どもたちに目を



柔らかな笑顔で子どもたちを迎えるボランティア

地域ボランティアも、どれだけの子どもが来てくれるか不安でしたが、子どもたちは「みんなと一緒に宿題ができて楽しい」「トランプやボードゲームなど大勢で遊べる」「豚汁やカレーライスが美味しい」と話し、今では多くの子どもたちが楽しみにしています。

向けていきたい」と、淀川区役所や淀川区社会福祉協議会、北中島小学校などの関係者に相談し、子どもたちの放課後の居場所づくり活動について検討しました。当初から子どもたちには軽食を提供するつもりでしたが、「こども食堂」と名付けるより「宿題ひろば」とした方が子どもたちは来やすく、保護者も行かせやすいのではないかと考えました。これまでも登下校時の見守り活動など子どもたちと関わるが多かった

地域・小学校・専門学校との連携で見守る



お兄さん・お姉さんの存在の学生ボランティア

北中島地域では、これまでも小学校で地域のお祭りを開催し、地域ボランティアと小学校との連携を深めてきました。また大阪保健福祉専門学校ほくせいの学生も地域の介護予防教室やふれあい喫茶などのサロン活動に積極的に関わってきたこともあり、宿題ひろばにも毎回3〜5人の学生が参加し、宿題を教えたりに一緒に遊んだりしています。この日参加した同専門学校社会福祉科ほくせいの原明樹さん、津田亮さん、藤崎涼さんの3人の学生ボランティアも「子どもたちは学年を越えて仲が良い」「宿題を終わらせたと思うといい進まない子にそっと寄り添うようにしています」「お兄さんと呼ぶ役割とやりがいを感じています」

これまでの地域活動の経験を活かして

北中島地域活動協議会の田中幸恵たなかさんは、「小学校がとても協力的で毎回子どもたちに参加を呼びかけて来ています。ボランティアは午前中から食事の仕込みをします。量が多く時間はかかりませんが、高齢者食事サービスやふれあいの喫茶の経験を参考に、みんな楽しんでやっています。保護者やPTAは忙しいので、できる範囲で小学校から福祉会館の引率をお願いしていますが、それがとても助かっています」と活動を支える関係者やボランティアへの感謝を話します。「子どもたちには地域のおばちゃんやおっちゃん、学生ボランティアのお兄さんお姉さんの顔を覚えてもらって、何かあったらいつでも話しに来てねと伝えることで、地域の中で安心して成長していってほしいと願っています」と子どもたちへの思いを続けます。

北中島宿題ひろば

主催:北中島地域活動協議会
 日時:毎月第3水曜日午後3時~5時
 会場:北中島社会福祉会館
 (淀川区東三国1-20-6)
 対象:北中島小学校の児童
 参加費:無料



⑥



⑥



⑦



⑪



⑩



⑨



⑬



⑫



⑭

誰もが楽しめる 動物園をめざして

同園長の牧慎一郎さんは、「大阪の多くの人に喜んでいただきたい」という想いがやっと実現しました。これが定例の行事になるまで経験を積みたといいます。現場職員が来園者を迎えるにあたって、大阪市ボランティア・市民活動センター、天王寺区・阿倍野区社会福祉協議会の協力のもと、職員を対象にし

た事前学習会を実施し来園者に、安心して楽しんでいただけるよう準備をすすめました。普段は外出する機会が少ない人たちにとって、楽しい思い出づくりになるように職員とボランティアが思いをひとつにしました。

今後、商業施設や駅など、ユニバーサルデザインを調査してまちの良いところ探しを行う市民団体「UD街歩き」による提言を受けながら、ハード・ソフトの両面で環境整備を進めていきます。

ときどき、記者・廣瀬朋美

- ⑥ 社会福祉協議会の職員から説明を受けるボランティア
- ⑦ 大谷中学校・高等学校のボランティアクラブ「もぐら部」
- ⑧ 天王寺区と阿倍野区からボランティアが集まる
- ⑨ ユニバーサルデザインの視点から園内の傾斜や標識を調査するUD街歩き
- ⑩ 200回以上来場してスケッチしているという男性に話しかけるボランティア
- ⑪ 子どもたちに大人気のフェイスペインティング
- ⑫ 高い木の上にいるコアラを望遠鏡で観察するzoo friendsの松宮紀子さん(左)
- ⑬ ヤギがストレッチャーにのった男性に近づく
- ⑭ 事前学習会に集まる職員

30周年記念座談会

下

あんなにこんな誰でもできるでボランティア

情報と連携で社会参加を

大阪市ボランティア・市民活動センターは1987(昭和62)年に大阪市ボランティアセンターとして開設し、昨年30周年を迎えました。同センターのこれまでの歩みと今後のボランティア・市民活動の展望などについて、センターに関わりの深い5人が語り合いました。

ボランティア活動が世の中にも与える影響

上野谷 自身のボランティア・市民活動によって社会との関係がちよつと変わったというようなご経験はありますか。

徳谷 世の中が不景気になって、平日は残業、日曜日も出勤するお父さんが多くなり、子ども会活動も女性中心に変わっていききました。夜にしていた会議や飲み会も一切やめて、会議は日曜の朝、子どもが寝てるうちにするようにしました。それでも親が手伝わなあかんという意識からか、子ども会に入る人がどんどん減っていききました。転機は2002(平成14)年。小学校の前の仮設の消防署を取り壊すというので、「私たちに親に貸してほしい」とお願いしま

した。全ての子どもたちのために、子どもの館をつくらうと嘆願運動や署名活動して、連合振興町会長のところへ署名を持っていききました。

上野谷 みんなで請願運動をして、地域の会長のところへ持っていったことが良かった。

徳谷 最初は怒られました。電気代は誰が払うんやと。それでも諦められず女性部長に相談したら、「ええアイデアやから賛成する」とって言ってきて。それで再度話し合いする機会をいただいて、連合振興町会として嘆願し、子どもたちの居場所ができました。

上野谷 小さなニーズをいろいろ集めて、大きな力を持つてるとところに掛け合って実現させていく。その行動こそがボランティア活動ですね。

中北さんはいかががでしょうか。
中北 私たち、ふくてつくくの活動は、特定のコミュニティとのつながりではなく、テーマ型の活動なんです。大きな変化があったのは2000(平成12)年の介護保険制度です。それまでは一般の大工さんや工務店、設計士は高齢者や障がい者の住宅改修にはあまり関心がなかったのですが、住宅改修が介護保険の適用になると、途端に営業の対象になって。ふくてつくへのニーズが減りました。その代りに、そのような民業による住宅改修が、当事者にとって適切な改修なのか、コストは妥当か、といった検証活動を、行

政からの委託事業で取り組んでいきます。また、制度を活用できない困難な事例で民業が対応できない案件を引き受けたりしています。

上野谷 制度の狭間ができるから、それを専門的な観点や知識、技術を活かした活動で対応していく。正にボランティアですよ。また建築関係の仕事をしながらの活動は、そのまま福祉教育になっているんですね。

市民とボランティアセンターの連携・協働

上野谷 ここにセンター30周年記念事業の資料もありますが、石田さんは、これまでもいろんなボランティア団体を見てきたと思いますがどう感じますか？



「大阪市ボランティア・市民活動センター開設30周年記念事業」北海道から沖縄までボランティア動に関心のある370人が集いました。2017(平成29)年2月26日開催

石田 僕はこの30周年記念事業の写真を見たとき、これはすごいなと思ったんです。この赤いユニフォームを着てるのは実行委員と社協職員ですが、その前にたくさん市民がいて。支えているのはこの赤いユニフォーム着てる人たちだけで、実際に活動しているのは市民たちという、これはすごく健全な絵やなと感動しました。熱意や情熱はあつて目的も、社会的に通じるノ



うえの や か よ こ
上野谷 加代子さん
大阪市ボランティア・市民活動センター所長/
同志社大学教授



いしだ やすのり
石田 易司さん
大阪市ボランティア・市民活動センター運営委員会委員長/
桃山学院大学教授



さわ ひろし
佐和 宏士さん
大阪市ボランティア・市民活動センター運営委員会副委員長/
毎日新聞大阪社会事業団事務局長



とくたに あき こ
徳谷 章子さん
大阪市ボランティア活動振興基金作業部会委員/
特定非営利活動法人ハートフレンド代表



なか きた きよし
中北 清さん
特定非営利活動法人ふくてつ理事・事務局長



今回、座談会に出席いただいたみなさん

ウハウの乏しい人たちを支えるのがセンターの仕事なんやろうと思えます。

徳谷 私も一番最初に助けてくれたの区社協です。職員に相談に乗ってもらったり、区社協から後援名義いただいたり。助成金の申請書の書き方も本当に丁寧に教えていただきました。

上野谷 来年度中には全区にボランティア・市民活動センターができる予定ですが、そのような役割を果たしていけるかですね。

佐和 職員だけでやるのではなく、連携しネットワーク化していくことで、どんどん輪が広がっていくんじゃないかと期待します。

石田 だから運営委員会というのは重要だと思いますよ。本当に志ある人が集まっているんことを話し合っ、そこで人間関係が一気に広がっ

ていく。やっぱりセンター化して区民で運営委員会をつくっていくというのは大切だと思います。

佐和 その先駆けが大阪市ボランティア・市民活動センターじゃないかなと思うんです。センターの各専門委員会が様々な立場の委員がどんな意見をだして、そこで上がったものをさらに運営委員会で議論していく。センターの流れが変わってきたなと感じました。その一つの結果がセンター開設30周年記念事業だったと思います。

上野谷 本当に多くのボランティアが参加してくださった。連携協働する核となる精神エネルギーがあれば、みんなが寄ってきますね。

ボランティア・市民活動センターへの期待

上野谷 最後に今後のボランティア・市民活動センターに期待することをお願いします。

中北 私は社会資源を有効活用して障がい者の住まいや日中活動できる場を整えていくという活動をこれから手がけていこうと思っています。例えば、空き家の活用というふうになつてくると、やはり不動産屋や他業種の連携が欠かせません。それから地域の理解を得るためにはいろんな地域の団体と連携を深めていかなといけません。そういうところにやはり窓口というか、一つのネットワークづくりのきっかけとしてボランティア・市民活動センターにその役割を果たしていただけるとありがたい

いなと思います。

徳谷 誰でも出番があれば自信になってやる気になります。私たちはボランティア活動を一生懸命やるんだけど、しんどくなることもありま。私たちのような地域活動で専門性のない団体を、ボランティア・市民活動センターの職員さんが一緒に笑ったり、泣いたりしてくれている。これからも頼りにしています。

佐和 私は1999（平成11）年から大阪市ボランティア・市民活動センターに関わらせていただいているんですが、当時に比べると職員数は減り事業を行うことが大変になっていきます。だからこそ、職員だけで抱え込まず、運営委員や専門的なノウハウを持った人たちをセンターの事業や活動にどんどん巻き込んでほしいと思います。

上野谷 まさに住民参画によるセンター運営ですね。

石田 社会がどんどん個別化されて分断化されていって、人と人との関係性やコミュニティをどう作っていくかということがすごく大事だと思います。社協は地域の人たちのことをよく知ってるし、人間関係も豊かやし。せやけど基本的に全部受け入れてしまつて、方向性を見せられない。社協には「これからのコミュニティはこうあるべきだ」という発信できる力が求められていると思います。

上野谷 みなさん、本日はありがとうございました。

ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社)

大阪市ボランティア・市民活動センターと、
各区ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューローでご加入いただけます。

| ボランティア活動保険(団体単位で加入) | | | | |
|---------------------|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 補償概要 | ボランティアがボランティア活動中に、 ①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」 | | | |
| 加入対象 | 無償活動であること(交通費実費等は除く) 活動のための会議や往復途上も含む 自助活動は補償対象外 | | | |
| 保険期間 | 毎年4月1日から翌年3月31日まで (中途加入は受付日の翌日から) | | | |
| 補償内容 | Aプラン | Bプラン | Cプラン (天災担保) | |
| 傷害保険部分 | 死亡保険金 | 死亡・ 後遺障害 保険金額 1,420万円 | 死亡・ 後遺障害 保険金額 2,090万円 | 死亡・ 後遺障害 保険金額 1,660万円 |
| | 後遺障害 保険金 | | | |
| | 入院 保険金 | 6,500円 (日額) | 11,000円 (日額) | 6,500円 (日額) |
| | 手術 保険金 | 入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額 | | |
| | 通院 保険金 | 2,500円 (日額) | 5,000円 (日額) | 3,000円 (日額) |
| 賠償部分 | 対人 対物 共通 | 1事故につき5億円(限度額) 免責金額なし | | |
| 年間保険料 (1人) | 300円 | 500円 | 600円 | |

| ボランティア・市民活動行事保険(行事単位で加入) | | | |
|--------------------------|---|------------------------------|------------------------|
| 補償概要 | ボランティア団体や各種の市民団体が 主催する行事の参加中に、①参加者が 偶然な事故によってケガをした場合の 「傷害保険」、②主催者が第三者の身体や 財物に損害を与えた場合の「賠償責任保 険」の2つの制度がセットされています。 | | |
| 加入対象 | ボランティア団体や市民団体が主催する 行事(スポーツ団体や自助団体も含む) ※氏名・住所・電話番号を記入した名簿の備え付けが必要です。 | | |
| 保険期間 | 行事期間中 (開催日前日までに受付が必要) | | |
| 補償内容 | I型(宿泊なし) | II型(宿泊あり) | |
| 傷害保険部分 | 死亡保険金 | 500万円 | 400万円 |
| | 後遺障害 保険金 | 20~500万円 | 16~400万円 |
| | 入院保険金 | 3,000円(日額) | |
| | 手術 保険金 | 入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額 | |
| | 通院保険金 | 2,000円(日額) | |
| 賠償部分 | 対人 | 1人あたり 1事故あたり | 最高1億円 最高2億円 |
| | 対物 | 1事故あたり | 最高500万円 |
| 保険料 (1人) | | I型 | II型 |
| | A区分 | 30円 | 1泊2日 227円 4泊5日 340円 |
| | B区分 | 134円 | 2泊3日 279円 5泊6日 348円 |
| C区分 | 262円 | 3泊4日 287円 6泊7日 356円 | |

※このほか、非営利・有償活動団体保険、移送中事故傷害保険もあります。

●お問合せ先

制度運営 大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

取扱代理店 各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

ふらっとフラットまちライブラリー@OCVAC

日時 **5月26日(土) 午後1時～3時**

場所 天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センター1階

内容 **絵本の読み聞かせと手話で茶話会!!**

「ななの絵本」グループによる 絵本の読み聞かせと手話、それに茶話会が一緒になったイベントです。保護犬ナナのお絵描き、お茶して、おしゃべりしてゆるゆるしたいと思います。ふるってご参加ください!

定員 **15人(申込先着順)**

参加費 **400円**
(お茶・茶菓子・文具代として)

本のテーマ **動物、ことば、またはオススメの本。**

※当日は1冊本をご持参ください。ご持参いただいた本の紹介時間があります。
※ご持参いただいた本は、まちライブラリーへの寄贈をお願いしておりますが、寄贈が難しい場合は、ご遠慮なくお申し出ください。

申込・問合せ 大阪市ボランティア・市民活動センター
P14参照



第2回植本祭では、ナナの紙芝居を作成しました

「まちライブラリーブックフェスタ2018in関西」とは、大阪や近郊の街を舞台に、本を介して人と人との出会いを生み出す、新しいスタイルのまちの文化祭です。

テーマ **「本と人に出会い、まちに出よう！」**

エリア 関西地区
(大阪、滋賀、兵庫、京都、奈良、和歌山、徳島、福井)

対象 まちライブラリー、公共図書館、私設図書館、書店・古書店など本のある場所

自分の物語を生きる喜び

OCVACボランティア・市民活動セミナーを開催

「共生のまちづくりからボランティア活動を考える～重度障がい者の人たちとともに～」

3月14日、OCVACボランティア・市民活動セミナーを阿倍野市民学習センターで開催し、市民ボランティアやボランティア・市民活動センターの運営委員、区社協職員など約50人が参加しました。講師西宮市社会福祉協議会常務理事の清水明彦さんは、1981(昭和56)年に西宮市に開設した重度障がい者の生活拠点「青葉園」で、重度の障がいがある人の地域での暮らしを見つめてきました。

◆ボランティア活動で新たな価値感と出会う

青葉園では、どんなに重い障がいがあっても、主体的に生きる暮らしを創造していくことを大切に、本人を中心に自分の活動をつくっていく「本人計画主義」を実践しています。地域に出かけ定期的に懇親会を行い、相互の存在を認め合ってきました。

清水さんは、学生時代に重度障がい者の家庭訪問活動を行い、そこで、重度障がいのある女性と母親に出会いました。福祉サービスなど制度が整わない時代、社会から排除され孤立した20年間を何とか生きてきたという母親の話に衝撃を受けたと話します。

このような経験から、ボランティア活動は、新たな価値感、未知の世界に出会う、生きていくために重要なことと考えています。障がいのある人、市民、ボランティアそれぞれがチカラを出し合い、重なりあい、それぞれにエンパメントしていくことでそれぞれの壁を超えることができると強調。障がいのある人が主体的な物語を生きていく喜びを共に構築することが地域力の上昇につながっていくと締めくくりました。



会場からの質問に応える清水明彦さん

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

情報マーケット

Information Market

「参加してみたい!」と思ったり、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接「コンボを見て」とお問い合わせください。



情報マーケット掲載団体に 問合せするのに便利なQRコード

- 1 気になる情報があれば、スマホで
下記QRコードをバーコードリーダー
で読み取る
- 2 掲載団体の情報一覧を
ダウンロード!!
- 3 問合せ先、
団体ホームページなどに
アクセスできます!



④「第32回 帝塚山音楽祭」ボランティアスタッフ募集!

帝塚山音楽祭事務局

<http://www.tezukayama.com/ongakusai/>

土日祝



帝塚山地域の各会場での催し、野外ステージやバザー、販売など、いろいろな企画があり、それぞれをボランティアスタッフが運営しています。年齢・経験もさまざま、帝塚山が好き、楽しいことが好きなメンバーで集まっています。
内容:前日の会場設営や準備、当日の運営(会場案内・記録撮影・来場者整理・後片付け等)

日程 5/26日(土)、5/27日(日)午前10時～午後8時 ※数時間でも半日でもOKです

場所 阿倍野区および住吉区の帝塚山周辺
※メイン会場:住吉区万代池公園(住吉区万代3-7)

人数・条件 ■音楽好き、イベント・お祭り好き、帝塚山を愛する人ならどなたでも
(男女年齢問わず)グループでの参加も歓迎

申込方法 FAX・Eメールにて ※HPよりボランティア登録用紙をダウンロードしてください

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-6678-0022

Eメール ongakusai@tezukayama.com

① 外来魚駆除大会 in 琵琶湖

琵琶湖を戻す会

<http://biwako.eco.cocan.jp>

土日祝



在来魚保護のために琵琶湖にて、ブラックバスやブルーギルなどの外来魚の駆除を行います。詳しくはHPをご覧ください ※現地集合・現地解散(随時参加・解散OK)

日程 4/22(日) 午前10時～午後3時 ※雨天決行

場所 受付:滋賀県草津市津田江1(北)湖岸緑地
・車の場合、瀬田方面からの場合は南湖東岸の湖岸道路を北上し、琵琶湖博物館の手前約1kmに湖岸緑地パーキング有り
・電車の場合、JRR(草津)駅西口から「琵琶湖博物館行き」バスで22分、終点「琵琶湖博物館前」停留所から徒歩20分

人数・条件 ■参加費:大人200円 子ども100円 持ち物:釣り竿・魚を入れる容器など
*希望者には餌・仕掛けを無料でお分けします 昼食は各自持参

申込方法 事前申し込み不要 ※団体でご参加いただける場合は、事前にこ一報ください

お問合せ先▶ Eメール ZXA00545@nifty.ne.jp

⑤「国際フォーラム」を一緒に作り上げませんか?

公益財団法人 大阪YWCA

<http://osaka.ywca.or.jp/home.html>

土日祝



世界各国から参加者が集まり、女性のリーダーシップを学ぶ「若い女性の国際フォーラム」を開催。その企画運営をしていただけるボランティアを募集します。

日程 事前ミーティング:5/27(日)午前10時～午後5時
研修:6/24(日)、7/22(日)、7/29(日)午前10時～午後4時
国際フォーラム:8/10(金)～8/12(日)(2泊3日)

場所 事前ミーティング・研修:大阪YWCA本館(北区神山町11-12)
国際フォーラム:大阪府立青少年センター-KOKOPLAZA(東淀川区東中島1-13-13)

人数・条件 ■定員:8人 対象:18歳～概ね25歳までの女性 事前ミーティング及び
研修に参加必須 国際フォーラム参加費:8,000円(2泊3日)
※事前ミーティングで、大阪YWCAまでお越しいただく際の交通費は実費支給

申込方法 電話・FAX・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL/06-6361-0838 FAX/06-6361-2997

Eメール info@osaka.ywca.or.jp (担当:原田・中村・川崎)

② 一緒に走ろう!食べよう!ありのまま

子どもの居場所を考える会 ka・ta・ri (カタリ)

『共生・共走リレーマラソン』で、障がいのあるひと
や子どもたちと、走ったり食べたり、一緒に楽しんで
ください!

日程 5/27(日)午前9時～午後4時

場所 花博記念公園 鶴見緑地(鶴見区緑地公園2-163)

人数・条件 ■どなたでも 初めての人も大歓迎
参加費:350円(昼食代として)
交通費:実費支給(上限1,000円まで)

申込方法 電話・FAX・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL/080-3843-1383 FAX/06-6794-3107

Eメール nanagatsukara@softbank.ne.jp (担当:田淵)

⑥「あさひ学び舎事業」学習支援有償ボランティア募集

大阪市旭区社会福祉協議会

<http://sansan-asahi.or.jp>

平日



小学1～3年生、高校1～3年生を対象にした学習支援を行っています。学校の宿題や個々のレベルに合わせた主要教科の指導を支援していただける人を募集しています。

日程 週2回(月・水曜日)午後6時30分～8時30分

場所 旭区在宅サービスセンター(旭区高殿6-16-1)
※地下鉄「関目高殿」駅より徒歩5分

人数・条件 ■4人 学習指導経験のある人 謝礼有り(1時間:920円)
※交通費支給なし

申込方法 電話にて ※住所・氏名・年齢・電話番号をお知らせください

お問合せ先▶ TEL/06-6957-2200 (担当:松本)

③「障がいのある人への学習支援」ボランティアさん募集!

大阪市中央区社会福祉協議会/

中央区ボランティア・市民活動センター

<http://www.osaka-chuo-syakyo.jp/>

平日



定時制高等学校へ通う重度の障がいのある人へ学習支援をしてくださるボランティアさん(有償)を探しています。活動内容は、重度の身体障がい者の女性(電動車いすを利用)の授業・試験及び休み時間の学習支援です。(筆記具の出し入れ、板書の補助など)

日程 毎週 火・水・木曜日 午後4時30分～9時30分(5時間)
※いずれかの曜日のうちの1つでも可

場所 大阪府立大手前高等学校(中央区大手前2-1-11)

人数・条件 ■各曜日1人 女性を希望 大阪府夜間助働員の規定により手当を支給

申込方法 電話・来所にて

お問合せ先▶ 中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも
TEL/06-6763-8139 (担当:地域支援)

⑪ コミュニケーションが苦手な人の居場所を一緒に作りませんか?

くつろぎステーションつばさ

http://kutsurogitsubasa.web.fc2.com/

コミュニケーションが苦手な主に20~30代の人や、活動内容に興味を持った人が、私たちメンバーと一緒に定期的な居場所づくりの場に参加しながら、社会参加へのキッカケを見出していくような活動をしています。興味のある人はリラックスしてお越しください!

日 程 土曜日(月2回程度) 午後2時30分~5時

場 所 大阪市ボランティア・市民活動センター(天王寺区東高津町12-10)または、市民活動スクエア「CANVAS谷町」(中央区谷町2-2-20 2階)

人数・条件 ■20~30代のコミュニケーションが苦手な人、社会人や学生、つばさの活動に興味を持った人、議論討論せずにノンビリと参加できる人
参加費:500円(協力金として)

申込方法 Eメールにて

※住所・氏名・年齢・メールアドレス・職業or学校名(任意)・簡単な自己プロフィールをお知らせください(活動日3日前までにご連絡ください)

お問合せ先▶ Eメール tsubasa_piyopiyo@hotmail.com (担当:江頭)

⑦ ~アジア協会アジア友の会~ 事務ボランティア募集

公益社団法人 アジア協会アジア友の会

http://jafs.or.jp

本会が実施している里子(ネパール・バングラデシュ・インド・カンボジア・フィリピンの子ども)支援事業のための事務ボランティアを募集しています。

内容:①各種案内や資料の整理・発送などの事務作業
②海外からの里子資料などの翻訳作業(英検3級以上程度の能力必要)
※その他、アジアの農村への貧困支援事業のための事務ボランティアも募集中!

日 程 ①月~土曜日で、週1回2時間以上から
②月~土曜日で、週1回2~3時間程度(自宅でも可)

場 所 アジア協会アジア友の会事務局(西区江戸堀1-2-14)

人数・条件 ■性別・年齢は問わず 意欲的に取り組める人 継続して関わられる人

申込方法 電話・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL/06-6444-0587

Eメール noriko@jafs.or.jp (担当:熱田)

⑫ ちょっと心をはかるくしませんか?生きづらい人の語り場です

イキル応援プロジェクト Life Power

人間関係のしんどさ、生きづらさをちょっと下ろしませんか?同じ思いをして、つながりを求めている人たちの交流の場です。出入りも服装も全て自由です。お気軽にご参加ください。

日 程 4/22(日)午後1時~4時

場 所 スペインバル『La Oliva』(中央区安土町1-2-1)

※地下鉄「御坊本町」駅②番出口より340m、「谷町4丁目」駅④番出口より750m

人数・条件 ■12人まで ワンドリンク制(300円程度)

申込方法 事前連絡不要

お問合せ先▶ TEL/080-1002-9164

Eメール hnozaki1124@infoseek.jp (担当:野嶋)

⑧ 大阪府民の森・むろいけ園地 森の工作館 ユース サポーター&森林教育インストラクター募集!

特定非営利活動法人 里山サロン

http://www.7b.biglobe.ne.jp/~hawaii_8011/

「森のこと・自然のこと」に関して様々な体験プログラムを、子どもたちをはじめ多くの人々に提供しています。これらのプログラムを企画運営するためのボランティアスタッフを募集します。詳しくはHPをご覧ください。

◎ユースサポーター
活動内容:森林・自然環境教育プログラムのサポート、植栽や刈り払い、伐採など
◎森林教育インストラクター
活動内容:森林・自然環境教育プログラムの企画運営、ガイドワークや観察会リーダーなど

場 所 大阪府民の森・むろいけ園地「森の工作館」(四条畷市連阪458-2)

人数・条件 ■18~45歳までの男女 森林や自然に関心のある人、または知識や経験のある人

申込方法 電話・Eメールにて ※活動説明会の日程をご連絡します 締切:5/6(日)

お問合せ先▶ TEL/072-862-1724 (火曜日以外)

Eメール satoyama_saron@yahoo.co.jp (担当:久保)

⑬ NPO法人会計基準・改正のポイントを押さようセミナー

社会福祉法人 大阪ボランティア協会

http://www.osakavol.org/

NPO法人の会計報告を行う皆さまへ、NPO法人会計基準のおさらいと、2017年12月に改正された内容について解説するセミナーです。NPO法人の皆さん、支援者の皆さん、ぜひご参加ください。

日 程 4/25(水)午後1時~4時

場 所 大阪ボランティア協会 市民活動スクエア「CANVAS谷町」大会議室(中央区谷町2-2-20 2階)

人数・条件 ■定員:30人 NPO法人やNPO支援団体等のスタッフ 金融機関の職員など
参加費:2,000円(協会個人会員・パートナー登録団体等会員は1,500円)

申込方法 FAX・Eメールにて

※氏名・所属・役職や担当・連絡先(住所・電話・メールアドレス)・知りたいことをお知らせください

お問合せ先▶ TEL/06-6809-4901 FAX/06-6809-4902

Eメール office@osakavol.org

⑨ ボランティア登録募集

地域活動支援センター フォーエバー

~いつまでも~

https://www.facebook.com/

地域活動支援センターforeverいつまでも-283582268652047/

私たちは地域で生活する障がい者同士が、メンバー自身で企画を立て実行しています。イベントの際に利用者さんの車いすを押し、介助をお手伝いして頂けるボランティアさんを募集しています。

日 程 不定期開催 午前9時~午後4時 ※日程についてはお問合せください

場 所 地域活動支援センター フォーエバー ~いつまでも~(東成区大今里南2-7-17)

人数・条件 ■数名 交通費:実費支給(上限1,000円まで) 昼食代(500円)支給

申込方法 電話・FAX・Eメールにて
※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください

お問合せ先▶ TEL/06-6975-7066 FAX/06-6975-7088

Eメール cloh_forever_itsumademo@yahoo.co.jp (担当:掛)

⑭ 音訳ボランティア養成講座

北区社会福祉協議会

http://osaka-kitakusyakyou.com/

視覚障がい等により、活字での読書が困難な人のために、北区広報誌等を音読・録音して、CDとして届けるボランティアを養成します。

日 程 5/9、5/16、5/23、5/30、6/6(全5回) 各水曜日 午前10時~正午

場 所 北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)

※地下鉄「中崎町」より徒歩5分

人数・条件 ■定員:25人 受講費:無料

申込方法 TEL・FAXにて 定員になり次第 締切

お問合せ先▶ TEL/06-6313-5566 FAX/06-6313-2921

Eメール kitamail@osaka-kita.kusyakyou.or.jp

⑩ パピーウォーカー(子犬育成ボランティア)募集

社会福祉法人 日本ライトハウス盲導犬訓練所

http://www.guidedog-lighthouse.jp

生後50日~1歳になるまでの間、盲導犬候補の子犬を預かっていただくボランティアを募集しています。

日 程 常時募集

場 所 飼育は各ご家庭で行っていただきます

人数・条件 ・留守が少ない
・車を持っている(子犬をいろいろな場所に連れて行っていただきたい)
・室内飼育が可能
・現在犬を飼っていないほうが望ましい(相談可)
・ある程度の経済負担が可能(月額5,000~8,000円程度) ※必要備品は貸与します
☆月1回訪問にて、しつけや健康面に関して、担当職員より指導・相談をいたします

申込方法 電話・Eメール・HPの申込専用フォームより

お問合せ先▶ TEL/0721-72-0914(平日:午前9時~午後5時)

Eメール guidedog@lighthouse.or.jp (担当:大西)

19 音訳・点訳ボランティア養成講習会 受講者募集!

大阪市立早川福祉会館 点字図書室

http://www.lighthouse.or.jp/hayakawa/

平日



見えにくい・見えない人のために、図書や情報を音声や点字で届けてみませんか?初心者向けの講習です。

【音訳ボランティア講座】(全26回) 午前:9/6(水)～12/13の木曜日(午前10時～正午)
午後:6/20～12/19の水曜日(午後6時30分～8時30分)
【点訳ボランティア講座】(全19回) 午前:6/6(水)～10/17の水曜日(午前10時～正午)
午後:6/8～10/19の金曜日(午後6時30分～8時30分)

場 所 大阪市立早川福祉会館(東住吉区南田辺1-9-28)

人数・条件 ■各20人(音訳:発声テスト等の事前選考あり、点訳:応募多数の場合は抽選) 受講料:無料

申込方法 事前説明会にご参加ください(申込不要)
5/23(水)午前10時～、午後6時30分～ 5/24(木)午前10時～、5/25(金)午後6時30分～
※都合の良い回にご参加ください(場所:早川福祉会館2階201号)
当日配布する応募書類は5/31(木)必着で点字図書室へ提出のこと

お問合せ先▶ TEL/06-6622-0123 FAX/06-6622-0020
Eメール hayakawa-a@k2.dion.ne.jp

15 『市民後見人養成講座』受講者募集

大阪市成年後見支援センター

平日 土日祝



http://www.wel-osaka.jp/kouken/oshirase_old.html

判断能力が十分でない人の生活を身近な立場で支援し、後見活動をする「市民後見人」が各地域で活躍しています。社会貢献に意欲と熱意のある市民の皆さんを対象に養成講座を開催します。

日時・場所 ①5/9(水)午後2時～4時 大阪市立住まい情報センター(北区天神橋6-4-20)
②5/12(土)午後2時～4時 大阪市社会福祉研修・情報センター(西成区出城2-5-20)
③5/17(木)午後6時～8時 大阪市立社会福祉センター(天王寺区東高津町12-10)

人数・条件 ■定員:各回100人 受講料:無料 大阪市在住または在勤の人(24～68歳)
※後見人養成研修の実施団体に所属、または、親族以外の後見人として活動している人は対象外

申込方法 はがき・メールにて ※住所・氏名・年齢・電話番号・参加希望日をお知らせください
締切:各日程の2日前(はがきの場合はこの日の消印有効)

お問合せ先▶ 〒557-0024 西成区出城2-5-20 大阪市社会福祉研修・情報センター3階
TEL/06-4392-8282 Eメール yousei@shakyo-osaka.jp

20 『第40期 お話の語り手講座』受講生募集

なにわ語り部の会

土日祝



いにしえから庶民の文化として語り継がれてきた「昔話」「童話」を、語り継ぐ活動が「お話の語り手」です。この講座では、感動を伝える技術を学ぶとともに、地域でできる語りのボランティア活動を考えます。

日 程 5/19～9/29(各月の土曜日 2～3回) 午前10時～正午
全10回講座 ※9/29(土)は修了発表会(午前10時～午後4時予定)

場 所 大阪ボランティア協会 市民活動スクエア CANVAS谷町
(中央区谷町2-2-20 2F)

人数・条件 ■30人(申込先着順)お話の語りを通して、ボランティア活動や仕事に活かしたいと思っている人(年齢・性別は問いません) 参加費:10,000円(テキスト代含む) ※初回受付時に徴収します

申込方法 Eメールにて 締切:5/12(土) ※「COMVOを見て」と記入後、郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・メールアドレス・職業・参加動機をお知らせください

お問合せ先▶ TEL/072-729-7169(夜間のみ)
Eメール naniwakataribenokai@gmail.com

16 セクターを超えて考える取り組み 誰も取り残さない社会 ～持続可能な開発目標(SDGs)と子どもの貧困～

特定非営利活動法人 関西NGO協議会

平日



http://kansaingo.net

世界共通の目標で、企業や自治体、市民セクターから注目を集めている「持続可能な開発目標(SDGs)」と、世界に共通する「子どもの貧困」をテーマに、NPO、NGO、企業、行政、教育機関の各分野からゲストをお呼びし、マルチステークホルダーでSDGsの基本理念になっている「誰も取り残さない社会」や「パートナーシップ(連携)」について考えます。

日 程 5/11(金)午後2時～5時30分(開場:午後1時30分)

場 所 大阪大谷大学ハルカスキャンパス
(阿倍野区阿倍野筋1-1-43 あべのハルカス23階)

人数・条件 ■定員:50人(申込先着順) 参加費:無料

申込方法 申込フォーム(⇒https://ws.formzu.net/fgen/S81553502/)または、メールにて(氏名・所属・連絡先をお知らせください)

お問合せ先▶ TEL/06-6377-5144 FAX/06-6717-2967
Eメール sdgs@kansaingo.net

21 『初級手話講習会』受講者募集

北区社会福祉協議会

平日



http://osaka-kitakusyakyoku.com/

手話を覚えてみませんか?6ヶ月間で基礎的な手話が身につきます。初級コース終了後、続けて手話サークルでステップアップもできます。

日 程 6/1～11/16 毎週金曜日(但し、6/29 7/20 8/17 8/31は除く)
午後6時30分～8時30分

場 所 大淀コミュニティセンター2階(北区本庄東3-8-2)
※地下鉄・阪急「天神橋筋六丁目」駅より徒歩8分

人数・条件 ■40人(申込先着順) 初めて手話を学ばれる人限定 受講料:無料

申込方法 TEL・FAXにて ※5/7(月)から受付開始

お問合せ先▶ TEL/06-6313-556 FAX/ 06-6313-2921
Eメール kitamail@osaka-kita.kusyakyoku.or.jp

17 第4回ボラほり商店街～からほりボランティア出会い市～

ボラほり商店街事務局

土日祝



今年も、からほり商店街が「ボラほり商店街」になります!お店の軒先をお借りして、情報発信したいボランティアグループや市民活動団体と、ボランティアをしたい人とを結ぶボランティア出会い市を開催します!

日 程 5/13(日)午前10時～午後3時 ※雨天決行

場 所 からほりどり商店街(谷町筋より東側)および、はいからほり商店街
(谷町筋より西側すぐ辺り) ※各商店シャッター前(日曜日が休日の店舗前)

人数・条件 ■どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要 ご自由にお越しください

お問合せ先▶ 高齢者外出介助の会
TEL・FAX/06-6764-4002 (担当:永井)

22 『ビューティケア・ボランティア養成基礎講習会』受講生募集

大阪府ビューティケア赤十字奉仕団

平日



高齢者支援活動・福祉・災害時の支援のほか、施設などを訪問して、手や顔・肩へのケアと軽い化粧と会話を楽しみながら、心のケアにもつながるビューティケアトレーニングを学びます。

日 程 7/9(月)・7/10(火)午前10時～午後4時

場 所 大阪赤十字会館 3階(中央区大手前2-1-7)

人数・条件 ■定員:40人(申込先着順) どなたでも
参加費:4,000円(テキスト代含む)

申込方法 はがきにて ※住所・氏名・電話番号をご記入ください
締切:6/15(金)消印有効

お問合せ先▶ 〒540-0008 中央区大手前2-1-7
日本赤十字社大阪府支部 青少年・ボランティア課
TEL/06-6943-0708 FAX/06-6941-2038

18 ～好評にて継続開催!～ レクリエーションスキルUPセミナーWS

特定非営利活動法人 ILDプロジェクト

土日祝



高齢者に「生き生き支援」をしませんか? 楽しい・元気・笑顔のお届け、認知症予防セミナーの講師や、ちょっとした集まりでのアイスブレイクなど、レクリエーションスキルをアップして、自分らしく輝いて活躍しましょう!

講師:白神啓子 氏・加藤佳津子
(公益財団法人 日本レクリエーション協会認定 レクリエーションコーディネーター)

日 程 5/26(土)午後2時～4時(開場:午後1時30分)
※今後の予定7/21(土)、9/22(土)、11/24(土)

場 所 クレオ大阪中央 3階 研修室2(天王寺区上汐5-6-25)
※会場を変更する場合はご連絡します

人数・条件 ■どなたでも 参加費:1,000円(資料代を含む)

申込方法 FAX・Eメールにて

お問合せ先▶ TEL・FAX/06-6717-2967
Eメール ild@crux.ocn.ne.jp (担当:加藤)



◀ 傾聴ボランティア養成講座の様子

Voice

ここでは、過去に“情報マーケット”に掲載した団体の声をご紹介します！

団体名 北区傾聴ボランティアの会



これまでの活動内容についておしえてください。



地域の現状や傾聴活動の重要性を学び、専門職としての傾聴ではなく、住民相互の「お互いさま福祉」を目指して行っており、会員となるためには、傾聴ボランティア養成講座を受講することを必要としています。年に数回、学習会や講座を行うなど、実践力を重視して、より高度に傾聴技術が身に付けられるよう工夫してきました。



「情報マーケット」に掲載された後の反響はありましたか？



講座受講者の約4割の人が、COMVOをきっかけに応募されています。北区住民でない修了者も、その後本会に入会して、隔週で行っている活動に参加し、技術を磨かれる人も増えてきました。



その他、何かPRしたいことがございましたら…



会員の皆さんもそれぞれ家に帰れば、いろいろな悩みを抱えていたりもします。しかし、活動の時はより上手に傾聴が出来るようにと、「明るく、温かく」をモットーに仲間と学び、励まし、助け合いながら、切磋琢磨している会員が多いことが、本会の一番の自慢です。

②③『傾聴のテクニックを学ぶ』～基礎講座のご案内～

北区傾聴ボランティアの会

(協賛: 北区ボランティア・市民活動センター)

傾聴って聞き上手になるための、ひとつの技術です。聞き上手になればコミュニケーションも楽しくなります。家族や近隣住民、認知症高齢者の介護など、会話に困ったことのある人は、是非、受講してみませんか？

※講座修了後、(北区傾聴ボランティアの会)に入会できます。一緒に活動しましょう！

日程 5月コース: 5/19(土)、5/26(土)午後1時～3時
6月コース: 6/23(土)、6/30(土)午後1時～3時

場所 北区社会福祉協議会(北区神山町15-11)

人数・条件 ■ご希望のコースに2日間参加できる人 資料代: 1,000円
※基礎講座修了者は、次に本格的に学べる実践コースの場がございます(7月中旬に2日間を予定しています)

申込方法 電話にて

お問合せ先 ▶ TEL/090-6061-5539 (担当: 大宮)

土日祝

継続

初心者OK



②⑤ 平成30年度『シニアボランティア活動助成』『ビジネスパーソンボランティア活動助成』

公益財団法人 大同生命厚生事業団

<http://www.daido-life-welfare.or.jp/>

シニア(年齢 満60歳以上)、ビジネスパーソン(会社員、団体職員、公務員、経営者、個人事業主)のボランティア活動を支援することにより、それぞれのボランティア活動の振興と社会福祉の向上に寄与することを目的に助成を行います。

応募資格 社会福祉の推進に役立つボランティア活動を行っているか、または行おうとするシニア、ビジネスパーソンがそれぞれ80%以上のグループ(NPO法人を含む)

助成金額 2つのボランティア活動助成を合わせて、原則900万円以内
1件 原則10万円(特に優れた内容のものは20万円限度で助成)

申請方法 HPより申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ郵送のごこと
対象となる活動等の詳細はHPにてご確認ください
締切: 5/25(金) 当日消印有効 ※応募は必ずA4サイズ 片面印字で送付のこと

お問合せ先 ▶ 〒550-0002 西区江戸堀1-2-1 大同生命大阪本社ビル内
TEL/06-6447-7101 FAX/06-6447-7102



②④ 第17回 トム・ソーヤースクール企画コンテスト ～2018年度 自然体験活動支援事業～

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団

<http://www.shizen-taikens.com>

子どもたちの創造力やチャレンジ精神を育む、独創性に富んだ自然体験活動を募集し、優れた企画の実施を支援します。さらに、実施報告書等を審査し文部科学大臣賞、安藤百福賞などを選考し、表彰します。詳しくはHPをご覧ください。

募集内容 小・中学生が10人以上参加する、ユニークで創造性にあふれた自然体験活動の企画(ジャンル不問)

支援金額 実施支援金として50団体に各10万円を贈呈
※応募団体には参加費としてチキンラーメン1ケース(30食)をお送りします

申請方法 HPより応募フォーマットをダウンロードし、必要事項を記入し郵送してください 締切: 5/17(木) 消印有効

お問合せ先 ▶ TEL/072-752-4335 FAX/072-752-2473
Eメール hajji@ando-zaidan.jp (担当: 荒金・土師)



情報求む!

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

申し込み方法 専用フォームから情報をお寄せください。
<https://ws.formzu.net/sfgen/S53168917/>

申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌『COMVO』編集室
天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール ocvic@osakacity-vnet.or.jp (担当: 瀧辺・縄)

※本誌の発行日は8月と1月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。
(例: 平成30年6月15日発行号(7月号)に掲載希望の場合は4月末日まで)

おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの反響についてお尋ねする場合があります。



~海外から日本へ~
**大阪の高校に学ぶ
 若者たち Vol.20**

season **3**

海外から来日、帰国して学ぶ高校生。
 複眼的な視野をもつ彼らが毎号1人ずつ登場します。
 (協力：NPO法人 おおさかこども多文化センター)

私は林エリと申します。三年前に中国から来ました。今は府立高校の3年生です。私の趣味は絵を描くことです。学校でも美術部に入って活動しています。

私は日本に来て初めて「国際交流」という言葉を知りました。たとえ国籍や文化が違って

人々は言葉を通じて何かを共感したり、感動することがとても不思議だと思いました。そのため私は日本語の勉強に強い興味を持って取り組んだのでたくさん話せるようになって多くの友達もできました。

将来は中国と日本の文化交流に努力したいと思います。

プロフィール

林エリ(婷)
 (中国)
 府立高校3年生
 好きなこと: 絵画



ピアリーダー養成講座で行われたワークショップ

フヘルブグループ「関西ほっとサロン」を開催しました。参加者は、お茶を飲みながら自由におしゃべりします。

この本をきっかけに、インターネットを介して繋がった人たちが、2002(平成14)年に発達障がいに関するセル
 当事者が主体となるサロンが各地域で広がっていくように「ピアリーダー養成講座」を開催するなど地道に活動を続けていきます。



各地のサロン情報など掲載した冊子は団体HPからダウンロードできます

ボラ基金団体へ突撃取材
 平成29年度大阪市ボランティア活動振興基金を助成した団体を紹介します。
 「居場所」の運営ボランティア養成支援事業

発達障がいのある人たち主体のサロン

NPO法人DDAC(発達障害をもつ大人の会)

NPO法人DDAC(発達障害をもつ大人の会)代表の広野ゆいさんは、今から15年ほど前、うつ状態になり家の中に引きこもっていました。当時、日本では発達障がいは青年期までの疾患といわれ、周囲から理解されずにいました。しかし、その頃、「片づけられない女たち」という本に出会い、自身の生きづらさが、大人の発達障がいによるものだと確信したと言います。

子どものころから親に怒られたり、仕事が続かなかつたり、自尊心が低下し、躁うつ病、統合失調症など二次障がいの症状に苦しんできた人たちにとって、「わかるー」と共感してもらえることが嬉しく、話すことが楽しくなってきました。そんな居場所を求め、全国各地から多い時には70人近くが集まってきました。



代表広野ゆいさん

アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
アなし イ1年未満 ウ1～4年 エ5～9年 オ10年以上
2. あると答えた人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
アある イなし ウまだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか?その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

③ ①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター
「読者アンケート 情報誌COMVO226号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2018年5月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。
※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



編集後記



新年度がスタートしました。新社会人や学生のみなさんは新たな環境で心躍らせながら仕事や勉学に励んでいることでしょう。

今年度、大阪市ボランティア・市民活動センターでは新たに「地域こども支援ネットワーク事業」に取り組んでいます。この事業は、こども食堂や学習サポートなど地域でこどもの居場所づくりに取り組む団体と、それを応援する企業や社会福祉施設をつなげていくことで、社会全体でこどもを支える仕組みづくりを進めていくものです。情報誌COMVOでも「子どもの生きる力を育む」をテーマに、こどもに関わるボランティア活動をご紹介します。豊かなボランティア・市民活動が、未来を担うこどもたちを育てていくと願って。

COMVOのバックナンバー
電子BOOK版COMVO
みてね!



ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年10回発行
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください

赤字が
本文 1/5 ページ
サイズと同じです



広告料金(税込)

| 掲載箇所 スペース | 料金(税込) | 版下サイズ(mm) |
|--------------|----------|-----------------|
| 表4 1ページ | 234,000円 | 240×170 |
| 表4 1/2ページ | 127,500円 | 117×170 |
| 本文 1ページ | 156,000円 | 257×182 240×170 |
| 本文 1/2ページ | 85,000円 | 117×170 |
| 本文 1/5ページ | 38,000円 | 48×162 |

※原稿は原寸大の完全原稿(ボジ・MOデータ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。

※掲載ページの指定はできません。

※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ocvic@osakacity-vnet.or.jp <http://www.osakacity-vnet.or.jp>

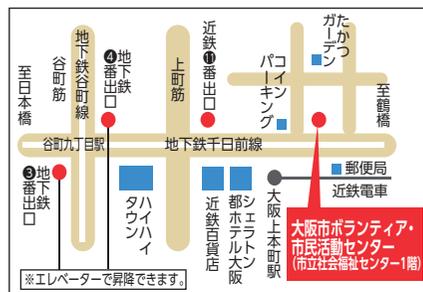
●開館時間:午前9時30分～午後8時30分(月・水・金) 午前9時30分～午後5時(火・木・土)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2018年4月15日(8月と1月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社

●本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています

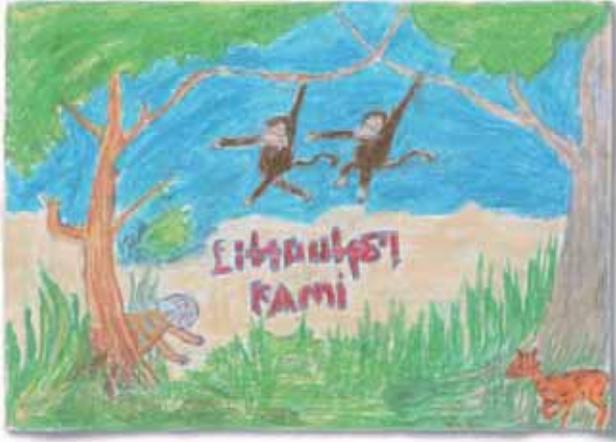


「COMVO」主な設置・配布場所 ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

Osaka Metro(オオサカメトロ) (新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポートタウン東 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

森が戻ってきた。
鳥や虫や動物が戻ってきた。
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。
そして、地元の人々の生活を助けること。
地元子どもたちの明るい笑顔を力にして私たちは、これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 www.ms-ins.com

24区ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー一覽

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

| 名 称 | 所 在 地 | 電話(06) | FAX(06) |
|---------------------|-----------------------------|-----------|-----------|
| 北区ボランティア・市民活動センター | 北区神山町15-11 いきいきネット | 6313-5566 | 6313-2921 |
| 都島区ボランティア・市民活動センター | 都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島 | 6929-9500 | 6929-9504 |
| 福島区ボランティア・市民活動センター | 福島区海老江6-2-22 あいあいセンター | 6454-4553 | 6454-6331 |
| 此花区ボランティア・市民活動センター | 此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター | 6462-1224 | 6462-1984 |
| 中央区ボランティア・市民活動センター | 中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも | 6763-8139 | 6763-8151 |
| 西区ボランティア・市民活動センター | 西区新町4-5-14 にしながほり | 6539-8075 | 6539-8073 |
| 港区ボランティア・市民活動センター | 港区弁天2-15-1 ひまわり | 6575-1212 | 6575-1025 |
| 大正区ボランティア・市民活動センター | 大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター | 6555-7575 | 6555-0687 |
| 天王寺区ボランティア・市民活動センター | 天王寺区六万休町5-26 ゆうあい | 6774-3377 | 6774-3399 |
| 浪速区ボランティア・市民活動センター | 浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター | 6636-6027 | 6636-6028 |
| 西淀川区ボランティア・市民活動センター | 西淀川区千舟2-7-7 ふくふく | 6478-2941 | 6478-2945 |
| 淀川区ボランティア・市民活動センター | 淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ | 6394-2900 | 6394-2978 |
| 東淀川区ボランティア・市民活動センター | 東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ | 6370-1630 | 6370-7330 |
| 東成区ボランティア・市民活動センター | 東成区大今里南3-11-2 ひがしなり | 6977-6336 | 6977-6339 |
| 生野区ボランティア・市民活動センター | 生野区勝山北3-13-20 おかちやま | 6712-3101 | 6712-3001 |
| 旭区ボランティア・市民活動センター | 旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター | 6957-2200 | 6957-7282 |
| 城東区ボランティア・市民活動センター | 城東区中央2-11-16 ゆうゆう | 6936-1153 | 6936-1154 |
| 鶴見区ボランティアビューロー | 鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター | 6913-7070 | 6913-7676 |
| あべのボランティア活動センター | 阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター | 6628-3434 | 6628-9393 |
| 住之江区ボランティアビューロー | 住之江区御崎4-6-10 さざなみ | 6686-2234 | 6686-0400 |
| 住吉区ボランティア・市民活動センター | 住吉区浅香1-8-47 いきいき | 6607-8181 | 6692-8813 |
| 東住吉区ボランティア・市民活動センター | 東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター | 6628-2020 | 6622-8973 |
| 平野区ボランティア・市民活動センター | 平野区平野東2-1-30 にこにこセンター | 6795-2200 | 6795-2929 |
| 西成区ボランティア・市民活動センター | 西成区岸里1-5-20 はぎのさと | 6656-0080 | 6656-0083 |